

秘境☆キラコタン岬へ冒険の旅にしよう！

8月20日（土）12名のこどもレンジャーが今年度最初のイベントに参加しました！
講師の新庄先生がお話します。



これから特別地域に入っていくよ。釧路湿原国立公園には「普通地域」「特別地域」「特別保護地区」がある。今ここは普通地域。



ここには木がないね。人が切って木材や炭に使った。だからまだここは普通地域。

この植物は錨の形をしているからハナイカリ、植物の由来は単純なんだ。秋の植物だよ。釧路湿原はもう秋ってことが分かるね。



ここからは特別に自然を守らなくてはならない特別地域。そして、文化庁が指定した天然記念物の区域に入っていくよ。外の植物の種などを持ち込まないように、靴底をブラシで擦ってから入ろう。



笹が無くなる場所から湿原になっている。その境目で特別地域と特別保護地区に分かれるんだ。さあ、特別保護地区の湿原を歩いてみよう！じっとしているとズブズブ埋まって抜けなくなっちゃうよ(笑)



湧水池に到着だ！お父さんにも手伝ってもらいながら山を下ろう。前日の雨で水かさが増して、予定していた測定はできなかった(；_；)

ここは冬でも凍らないから、動物や魚がたくさんやってくるんだ。

釧路湿原には、ここと同じように湧き水がでているところが約 2 万か所ある。湧き水の測定で、湿原のいろんなことが分かるよ。次回また行ってみよう！



この凹みは竪穴住居跡。縄文時代の人からアイヌの人まで暮らしていた。この大きさと1家族かな？想像してみると楽しいね。凹みはあちらこちらにあるね。かつてはすぐ近くまで海だったんだよ。



ここは昔放牧をしていた場所。釧路湿原を流れているチルワツナイ川が一番近くから見える。ここでひと休み。エゾアカガエルと友達になったね。さあ、展望地まであと少し！



ゴール！写真撮影をして、景色を堪能！約 100 年前にここで絶滅したと思われたタンチョウが発見されたんだ。

6 kmくらい歩いて…帰りは少し疲れたね。でも最後は笑顔でハイタッチ！

今回は、天然記念物区域のキラコタン岬へ行きました。秘境と呼ばれる美しさを感じてもらえましたか？

今回新庄先生に教えてもらった国立公園の「普通地域」「特別地域」「特別保護地区」の違いを周りの人に教えてあげてくださいね！

ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました☆

